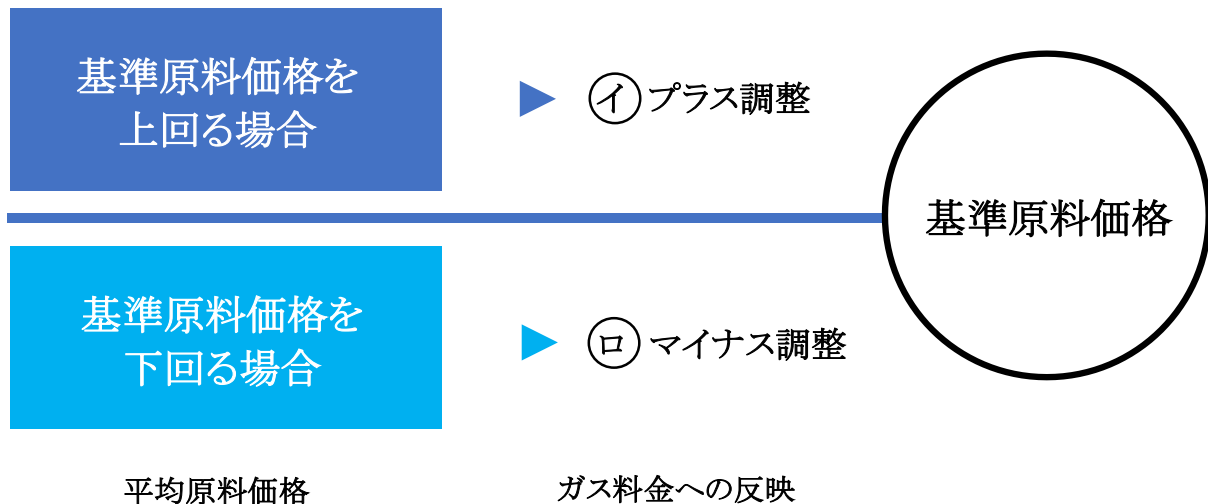


②平均原料価格の変動額を算定

平均原料価格と基準となる原料価格(基準原料価格)との変動額を算定致します。



(算式)

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

③単位料金の調整

定められた3ヶ月ごとに、①により算定した平均原料価格が、基準平均原料価格を上回り又は下回る場合は、次の算式により各料金表の各基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金(1立法メートル当たり)

$$= \text{基準単位料金} + 0.210\text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金(1立法メートル当たり)

$$= \text{基準単位料金} - 0.210\text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備考)

上記イ、ロの算式によって求められた計算結果の小数点第5位以下の端数は、切捨て。